とうきょう TOKYO

三宅島の自然満喫

7年ぶり自転車レース

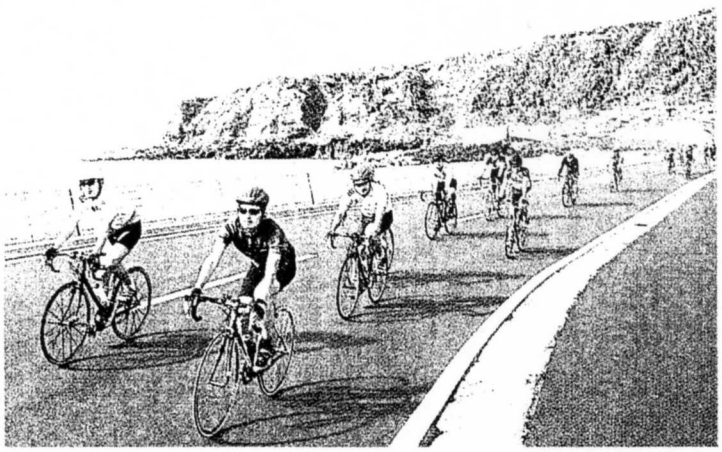
85人が参加

噴火災害からの復興に取り組む三宅島（東京都三宅村）で2日、2000年まで開催されていた自転車レースが7年ぶりに復活した。85人が参加し、ヒルクライムレースが行われた。

同年の噴火による全島避難指示で中止になるまでは、毎年6月に島を一周するコースで行われていた。開催はこれで19回目になる。火山ガスの影響を考慮し、コースは同島阿古、伊ケ谷地区の3・5キロになった。選手は三宅島の自然を満喫しながらレースを楽しんだ。

同村役場復興政策室の担当者は「観光振興の一環として再開した。復興もだいぶ進んできたので、以前のように観光客が戻ってきてくれれば」と話していた。

【写真・文　長谷川直亮】



7年ぶりに行われた三宅島サイクルロードレースで、海岸線を走る選手たち＝三宅島で2日

麻布地区の旧町名由来板

港区が7公園に設置

「地域に親しみ持って」

港区は、麻布地区（港区麻布十番、六本木など）にあった旧町名の記録を今に伝えようと、60年前の地図と町名の由来を掲示した「旧町名由来板」を地区の7公園に設置した＝写真。同地区はマンション建設が進み、新しい住民が急増している。区は「由来板による発見を通じ、地域に親しみを持ってほしい」と話している。

港区が誕生した1947年、麻布地区には42町の住所表記があった。66、67年にかけて、町名の統廃合により、「西麻布」、「元麻布」といった今の住所表記に変更された。

「六本木」の名が当時の「麻布六本木町」からきていること、首都高速の出入り口にもなっている「飯倉」（麻布台）は当時の町名「麻布飯倉町」から名付けられているなど、その名残は今もあるが、多くは姿を消している。古くから暮らす住民からの「旧町名を残してほしい」との声が設置に結びついた。

由来板は「有栖川宮記念公園」（南麻布5）や「六本木西公園」（六本木7）など7公園で、計42の旧町名が記されている。各公園の周辺地図を60年前と今の2種類を掲示し、すべての旧町名に由来の説明書きがある。説明には英訳文も付けられている。「有栖川宮記念公園」には音声説明も設置され、外国人や障害者にも配慮されている。

【杉本修作】

ホームレスの男傷害容疑で逮捕

酔って仲間を殴り死亡させる

2日午前7時ごろ、台東区上野公園の上野署公園前交番に、「上野公園

バッグや風呂敷活用術を紹介

横浜でイベント

環境に優しいショッピングバッグや風呂敷の活用術を紹介する展示会「バッグ in YOKOHAMA」（毎日新聞社、日本新聞博物館主催）が2日、日本新聞博物館（横浜市中区日本大通）の横浜情報文化センターであった。同館で開催中の企画展「MOTTAINAI（もったいない）へ～キャンペーン報道の力」を盛り上げようと企画された。

一伝統の風呂敷&風呂敷

とうきょう MOTTAINAI もったいない

『十九の春』を探して

フリ

刊行した『「十九の春」を探して』を手にする川井さん

を覚え、関心が大きく膨らんだ。

こうして川井さんの歌のルーツ探しが始まっ

◇第62回国民体育大会都会（2日・東綾瀬野球場など）

▽一般B1回戦

滝清（千代田）15－0 NTT研（武蔵）
杉田製線（墨田）5－3 B・（港）
東京ライン（板橋）2－1 中野フイ（中野）
朝日信金（台東）4－3 東芝I（府中）
朋栄（渋谷）11－1 城北信（北）
鵬翔球友会（大田）4－0 黒百（練馬）
ビクトリー（清瀬）2－1 青梅信（昭島）
経堂農大通（世田谷）8－6 JB（足立）

▽成年1回戦

キウエスト（練馬）5－2 ダーウンン（武蔵）
目黒クラブ（目黒）4－3 ビクトリー（清瀬）
銀杏クラブ（板橋）7－0 全江戸（江戸川）
千代田ク（千代田）1－0 八王子ラ（八王子）
東京都庁（品川）9－1 ラジカズ（世田谷）
好友会（大田）7－3 立（荒川）
23クラブ（新宿）8－7 コス（豊島）

/.mainichi-msn.co.jp/